

(単元)『ナイン』(小説)

(本時のねらい)

本作品は高等学校の多くの国語教科書に掲載されており、友情を主題とするものとして読まれてきた。しかし一方で、英夫と常雄の正太郎への対応をめぐっては、読者によって意見に差異があると思われる。その差異に注目し、人と人との間の、ものごとの捉え方の違いについて考え、他者との関係について考える機会とする。

(ICT 活用方法)

説明は主にプレゼンテーションソフトを用いた。

今回扱う作品『ナイン』は、文章を読み慣れない生徒にとっては長く、内容を理解することが難しい場合もあるため、内容を整理して、作品のポイントを提示する。

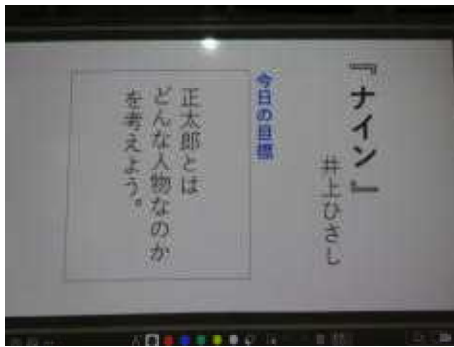
(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT 活用方法
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> 正太郎という人物について考察することが本時のテーマであることを理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> 本時のテーマを電子黒板に提示する。
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> 新道少年野球団のメンバーの、過去(1964年)と現在(1984年)の違いを理解する。 正太郎の起こした事件について理解する。 少年野球の大会の決勝戦で起こった出来事について理解する。 中村さんと英夫の、正太郎に対する見方の違いを考える。 自分であれば、正太郎に対してどう対処するかを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 違いを分かりやすくまとめる。 現在の正太郎の人物像を整理して伝える。 少年時代の正太郎の人物像を整理して伝える。 中村さんと英夫の台詞から、違いが表れている箇所を抜き出して示す。 自分の考えをまとめ、ワークシートに記入するよう指示する。 	<ul style="list-style-type: none"> 過去と現在をまとめたものを電子黒板に提示する。 事件をまとめたものを電子黒板に提示する。 決勝戦での出来事とそこから分かる正太郎の人物像を電子黒板に提示する。 必要な箇所を電子黒板に提示する。

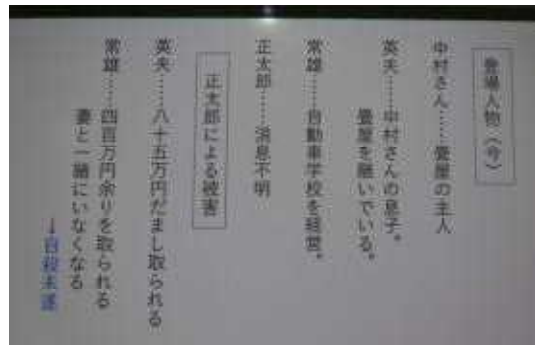
201 国_現代文 B_1_301 一斉_『ナイン』(小説)

まとめ 5分	・本時のまとめを聞く。	・今回学習したことを、自分の人間関係と重ね、信頼とは何かを今一度考えてみるよう提案する。
-----------	-------------	--

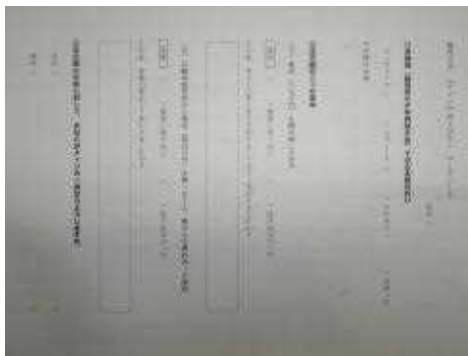
(授業の様子)



本時の目標の提示



要点の整理



ワークシート



授業の様子

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

限られた時間のなかで単元の要点を効率よく生徒に伝えるには、ICT 機器の使用は非常に有効であると感じた。授業中下を向きがちな生徒も、前を向くことが多くなり、雰囲気明るくなったようにも思う。